

## PRESS RELEASE

### アドバンテスト社が高速SoCテストの動作検証に選んだのはローデ・シュワルツの ハイパフォーマンス・オシロスコープ

アドバンテスト社（本社 東京都千代田区）は、高速SoCテストの量産評価用途に、ローデ・シュワルツのR&S RTPハイパフォーマンス・オシロスコープを選択しました。今回の製品採用は、アドバンテスト社における妥協のない品質を追求するためのたゆまない品質向上の一環であり、検証環境を最新の方針にそってアップデートする重要な取り組みの一つでした。このような取り組みに対して、ローデ・シュワルツ製品が採用されたことは、アドバンテスト社とローデ・シュワルツとの長期的な関係が今後も継続されることを示しています。



製品写真：ローデ・シュワルツが提供するR&S RTPハイパフォーマンス・オシロスコープ

今回採用された[R&S RTP](#)ハイパフォーマンス・オシロスコープは、非常に優れたシグナルインテグリティと高速な捕捉レートを両立させています。自社開発の高性能低歪A/Dコンバータおよびアナログフロントエンドと、オシロスコープ専用開発されたバックエンド用大規模ロジックASICのハードウェアによるリアルタイム処理により、コンパクトな形状ながら、きわめて正確な測定をこれまでにない速度で実行できます。

この度のプロジェクトにおいては、高速SoCテストの量産評価用途として16 GHz帯域のモデルが採用されました。この製品は高速な立ち上がり時間（33 psec）を実現し、最新の独自アルゴリズムによる強力かつ安定度の高いジッタ解析機能により、システム全体をよりシンプルかつ高確度な測定を実現できることから今回の採用が決まりました。

ローデ・シュワルツ・ジャパンの社長であるJacques Jourdaは、次のように説明しています。「SoCテストの世界的なトップ・サプライヤーであるアドバンテスト社を、当社の製品によりご支援できることは大変光栄です。今回の導入によりアドバンテスト社との長期的な関係がさらに強固なものになったと捉えております」。

アドバンテストSoCテスト事業本部の福島徳明氏は、「今回R&S社製オシロスコープを導入し、弊社製品の出荷検査ラインを構築したことで、需要増に対する生産ラインの増強に加え、生産設備老朽化の際の置き換え等に際して選択肢を広げることができました。今後R&S RTPの活用の幅を広げることで、ロバストな生産用測定器運用を図っていきます。」と述べました。



## PRESS RELEASE

今回の製品に関する詳細情報については <https://www.rohde-schwarz.com/product/rtp> をご覧ください。

### アドバンテストについて

アドバンテストは、計測技術をコアテクノロジーとするテスト・ソリューションカンパニーです。1954年の創業以来、エレクトロニクスの発展とともに成長し、人びとの暮らしの「安心・安全・心地よい」をサポートしてきました。主力製品となる半導体試験装置は世界最大手であり、当社の海外売上高比率は9割を超えています。アドバンテストは、「先端技術を先端で支える」という企業理念のもと、進展著しいデジタル社会のインフラストラクチャーである半導体の品質や信頼性の向上を通じて、社会の持続可能な発展に寄与しています。詳しくは当社ウェブサイト([www.advantest.com](http://www.advantest.com))をご参照ください。

### ローデ・シュワルツについて

ローデ・シュワルツはテクノロジーグループとして、電子計測、テクノロジーシステム、ネットワーク/サイバーセキュリティの分野の最先端ソリューションを提供することで、安全でつながり合った世界の実現を先導する役割を果たしています。創業から85年を超えるこのグループは、全世界の産業界と政府機関のお客様にとっての信頼できるパートナーです。2021年6月30日現在、ローデ・シュワルツは世界中に約13,000人の従業員を擁しています。独立グループは、2020/2021会計年度（2020年7月～2021年6月）に22億8,000万ユーロの純収益を達成しました。本社はドイツのミュンヘンにあります。

R&S®はRohde & Schwarz GmbH & Co. KGの登録商標です。